

秋田県沖合域の水温状況 (令和2年4月)

漁業調査指導船「千秋丸」により4月8～9日に行った観測によると、水温の状況は次のようになっています。

- 表層 「かなり高い」～「やや低い」水温です。
- 50 m層 「はなはだ高い」～「平年並み」水温です。
- 100m層 「はなはだ高い」～「やや低い」水温です。
- 200m層 「かなり高い」～「やや低い」水温です。
- 300m層 「かなり高い」～「やや低い」水温です。

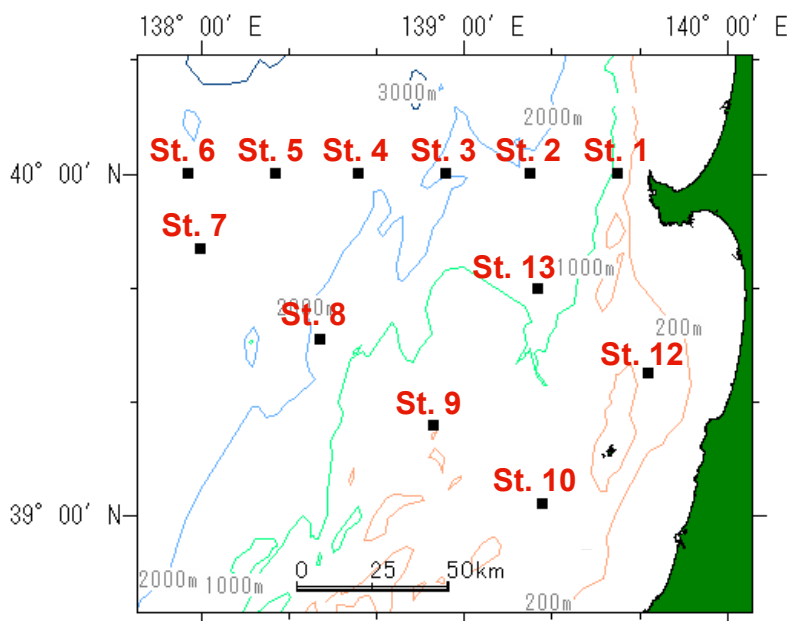


図1 調査船千秋丸による観測定点(St. 1～13)

※St.11は2017年4月から定点除外のため観測を行っていません。

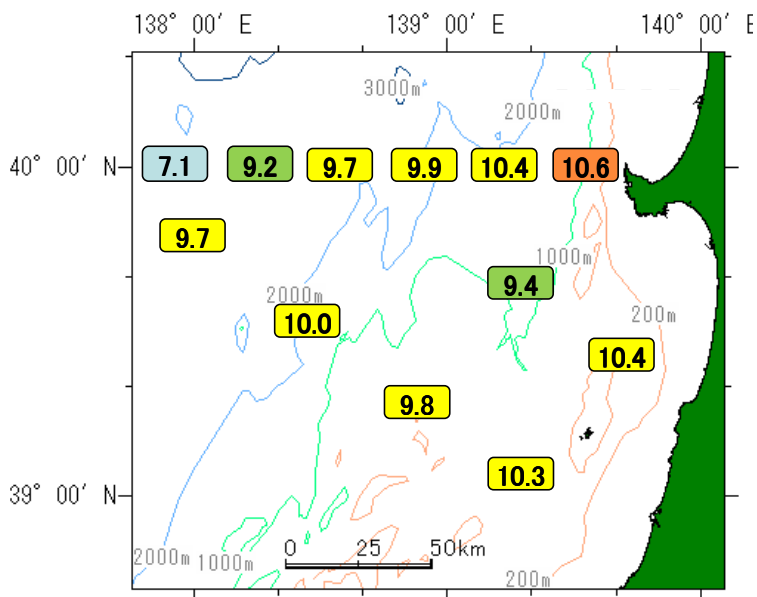
表1 水温の評価区分

評価	偏差 ^{※1}	出現確率
はなはだ高い	+200 <	約20年以上に1回
かなり高い	+200 ~ +130	約10年に1回
やや高い	+130 ~ +60	約4年に1回
平年並み	±60	約2年に1回
やや低い	-60 ~ -130	約4年に1回
かなり低い	-130 ~ -200	約10年に1回
はなはだ低い	-200 >	約20年以上に1回

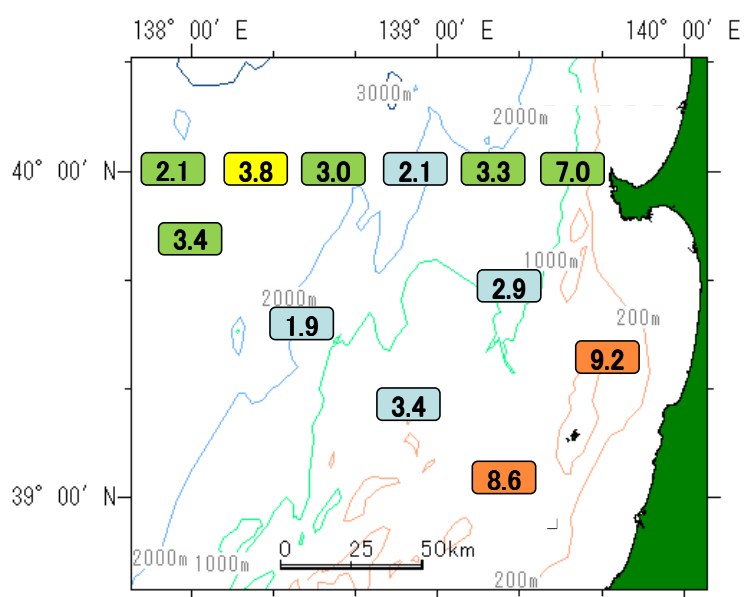
※1偏差=(観測値-平年値^{※2})/平年標準偏差×100

※2平年値:1986～2015年の30年間の平均値

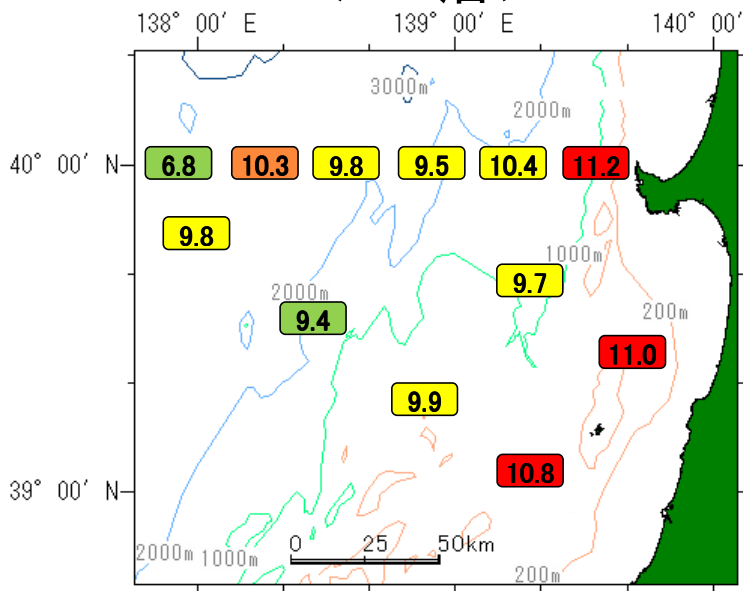
<表層>



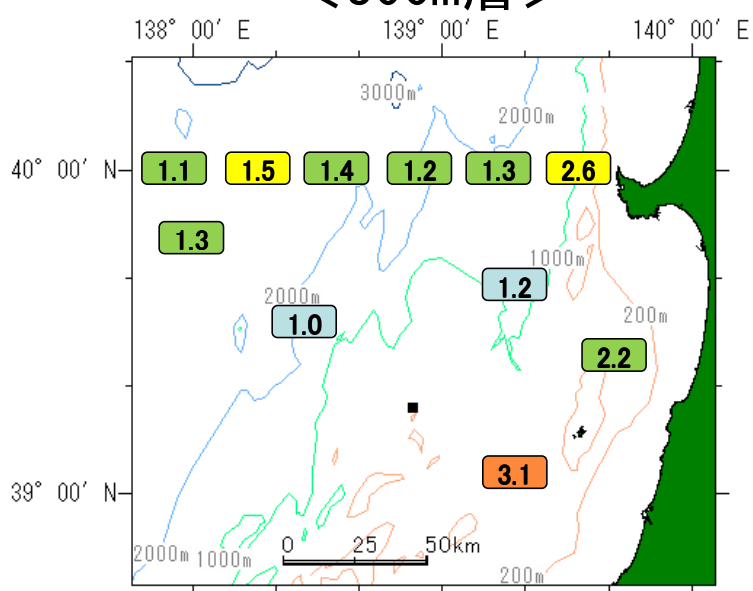
<200m層>



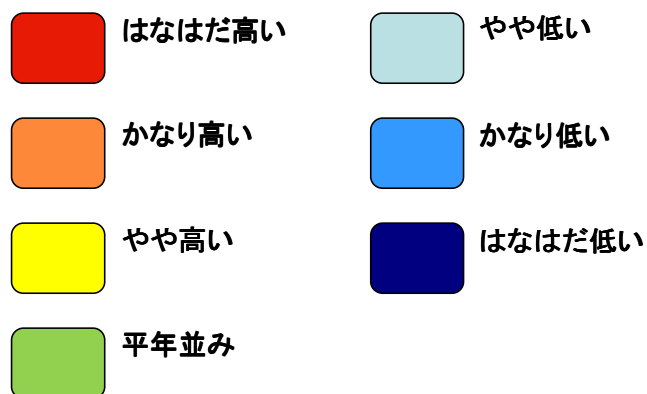
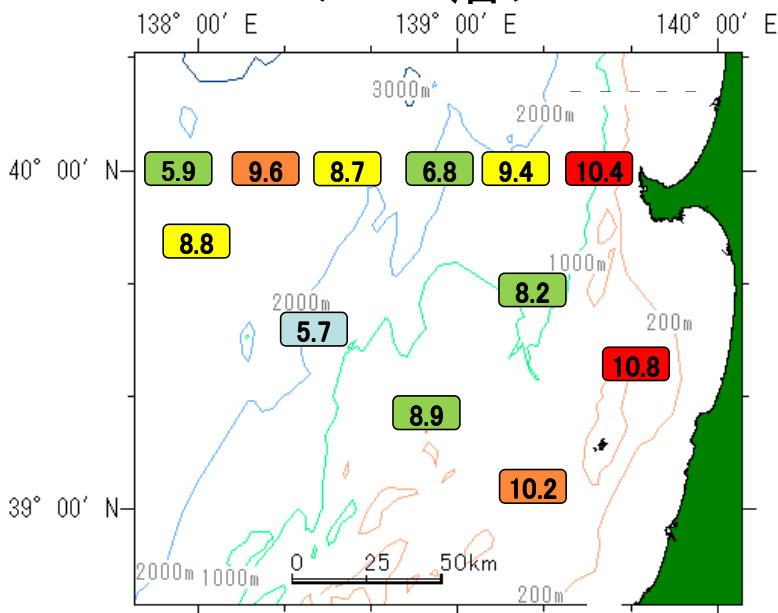
<50m層>



<300m層>



<100m層>



<図2 各層の水溫観測値(°C)と評価>